

## 平成28年度第1回防衛施設学会見学会の報告

防衛施設学会は、平成28年11月14日（月）、群馬県吾妻郡長野原町に建設されている「ハッ場ダム」の建設現場の見学会を実施し、43名が参加しました。

「ハッ場ダム」は、1994年より付帯工事等に着手し、当初2015年完成とされていましたが、諸事情により一旦は事業中止となるなど曲折を経たものの、事業を再開し、現在は2020年の完成を目指しています。当ダムは高さ約120m、幅約290mの重力式コンクリートダムであり、治水、利水及び発電を目的とした多目的ダムですが、現在は観光資源としての目的も追加されています。

見学会当日は11月の紅葉シーズンでもあり、現場周辺の山々が紅く紅葉に染まり、その中に当ダムが完成した姿をイメージすると、観光資源としての目的追加も十分に納得できるものであると思いました。見学会では、最初に現場近くにある「やんば館」で計画から建設までの歴史等を確認した後、現場事務所に移動し、現場所長（清水建設様）より工事概要の説明を受け、その後ダム本体工事（左右ダム堰堤頂部より俯瞰）、砕石生産プラント及び生コンプラントの順に現場を一巡しました。現場は、堰堤底部のコンクリート打設段階で、高さ120mの頂部からの眺めは壮観なものでした。全てが大規模であり、このような工事現場を見学することができたことは、参加者にとっても貴重な体験となっています。

当日は曇り空ではあったものの気温も穏やかで、関係する全ての皆様のご協力により事故等もなく無事、見学会を終了することができました。

最後に、見学会の実施にあたり事前準備や現場の案内等ご協力いただいた清水建設・鉄建建設・IHIインフラシステムJVの皆様、及び当学会の主催する見学会に参加していただいた皆様に感謝申し上げます。

（ダム堰堤頂部右岸側より）



（生コンプラント説明状況）

